

2021年度 自己評価

認定こども園ドリームツリー

園の理念及び目標

子ども達が、自然豊かな環境の中で心身共に健やかに成長し、人間として様々な感性を育むこと、自ら考え学ぶ事を目標とし、幼児教育と幼児保育を一体的に提供し、子供一人一人の成長を見守り育てる事を目標としています。

保育の目的・運営方針

当園は、教育、保育を必要とする児童を日々受け入れ、保護者と一体となり、幼児教育を行うことを目的とします

- (1) 幼児教育の提供に当たっては、入園する幼児の最善の利益を考慮し、その福祉及び教育を積極的に促進することに最もふさわしい生活及び教育の場を提供するように努めます。
- (2) 幼児教育に関する専門性を有する職員が、家庭との緊密な連携の下に、入園児の状況や発達過程を踏まえ、養護及び教育を一体的に行います。
- (3) 入園児の家庭や地域との様々な社会との連携を図りながら、入園の保護者に対し、子育て家庭に対する支援等を行うように努めます。
- (4) その設立趣旨に基づき、国際教育を主とし、英語による保育及び幼児教育(自ら学ぶ力を身につける)を行うこととする。
- (5) 入園児が学びの意識を高め、自立して活動できる様、子どもたちの自由な活動を支援することを目的とする。

評価項目の達成及び取組み状況

主な評価項目

チェック 状況等

1運営規定 重要事項説明書を作成しており、職員や利用者に規定を周知しているか	○	園内掲示、父兄に配布し 広く周知している
2施設設備 規定に定められている施設を有しているか	○	
3園児 認定定員を遵守しているか	○	
4教育・保育目標の理解と周知 教育理念・教育方針・保育方針について全職員に周知し、また、職員間で 共通理解ができていますか	○	全職員に職員会議で理念、方針 を説明し、周知を図っている。 自らの学びとその支援について 研修を受けた。
5教育・保育内容 教育・保育要領を理解し、保育指針を踏まえた指導計画の作成 保育の記録と指導計画の作成	○	職員会議、ワークショップ で、様々な体験や経験ができる 教育・保育となる様職員間で、理 解を深めています。
6教育・保育の記録等 園児の育ちに関する帳票を整備し、園日誌等を適正に整備しているか	○	
7幼小連携・地域交流 地域の小学校との教育交流、地域住民の方への園行事等を周知し参加交 流を行っているか	○	隣接の素和美小学校との年間を 通しての交流、また卒園児の小 学校への指導要録の送付、小学 校の先生との懇談も行っていま す。
8虐待防止等 虐待等の状況が見受けられないか・行政との連携をおこなっているか	○	事態はないが、支援が必要と見 受けられる事があれば、行政関 連機関と情報を提供し対応して いきます。
9健康・衛生管理 健康診断及び歯科検診を実施し、衛生に対する知識の共有・指導が なされているか 救急救命の研修は実施しているか	○	各種マニュアルを整備し、安全 管理を実施しています。 AEDを設置し救命講習も受けて います。
10保護者との連携 1) 保護者と連携して園児の情報を生かした保育を行っているか	○	方針、教育について理解を深め る様、WAKU・WAKUキャンパ ス、父兄参加保育を行っていま す
2) 問題発生時の保護者連絡、園情報の発信は適切か	○	
3) 保護者の園行事への積極的な参加を呼び掛けているか	○	
4) 保護者の園の教育・保育の理解はできているか	○	
5) 保護者からの要望・意見を適切に対応できているか	○	
6) 秘密義務を厳守しているか	○	
11教育・保育時間 教育課程に準じた教育・保育時間設定しているか	○	月曜日から土曜日まで(7時30分 ～18時30分)保護者の保育ニー ズに応えながら子どもが安心出 来る様な環境を提供できるよう努 めました。
12地域との連携 1) 相談支援・一時預かりをしているか	○	
2) 保護者と地域の子育て支援団体の連絡・調整をしているか	○	
13苦情解決体制 1) 苦情解決は適切に行われているか、再発防止に対応しているか	○	今年度は、感染症対策、および 敷地周辺の交通マナーについて の2件の苦情に対し、対策を講じ るとともにその旨を書面や掲示等 で通知を行い再発防止に努めま した。
14食事提供 1) アレルギー対応が個々にされているか 2) 衛生自主点検が行われているか	○	アレルギー児は園長、担任、保 護者で検討会を実施し除去食品 等対応を確認しています。 日常衛生管理点検票を記録して います。